



自動車合わせガラスのスクリーン印刷 その乾燥速度と品質を赤外線で向上する方法

中国大手の自動車安全ガラスメーカーの一角であるFuyao社は、自動車の合わせガラスを製造しています。合わせガラスはフロントガラスの破損時に破砕することがないため、高い需要があります。

自動車のフロントガラスは、素板の合わせガラス板から切断され、周縁部にマスキング用の黒のセラミックカラーが形成されます。Fuyao社は長年、その乾燥用にヘラウスの中波長赤外線ヒーターを使用しています。同社のマネジメントが生産スピードと品質向上を目的として、中国工場の近代化を進めることを決定した際、綿密な試験を繰り返し行い、ヘラウスのカーボンヒーターを採用することを決めました。

車のフロントガラスに黒の周縁部があることに気付く人はほとんどいません。しかしその周縁部にはある重要な役割があります。合わせガラスには通常接着剤が使われており、耐久性に優れていること、そしてずれなどが生じないように固定された状態にあることが要求されます。しかし接着剤やゴムは、常に太陽光や紫外線に晒されているため劣化が生じ、耐久性を保つことは容易なことではありません。実は、その黒い周縁部こそが、紫外線を遮光し、耐久性を維持しているのです。

中波長赤外線ヒーターは、長寿命という特長がありガラスの周縁部のスクリーン印刷の乾燥に使用されていますが、立ち上がりで1～2分を要し出力もあまり高くありません。しかし、ヘラウスのカーボン赤外線ヒーターは、中波長赤外線ヒーターの有効性と、優れた応答性と高性能という特長を掛け合わせたものになり、Fuyao社の生産スピードと品質向上に貢献しています。



特徴

- 自動車の合わせガラスのマスキング用カラーのスクリーン印刷の乾燥

テクニカルデータ

- ヒーター種類：カーボン赤外線ヒーター
- 波長：中波長域
- 高出力
- 立ち上がり速度：1～2秒

ヘラウス株式会社

東京本社

ノーブルライト事業部 営業部
〒112-0012
東京都文京区大塚2-9-3
住友不動産音羽ビル2F
Tel: (03) 6902-6601
Fax: (03) 6902-6613
ip.hkk@heraeus.com
www.heraeus-noblelight.jp

名古屋営業所

〒465-0095
愛知県名古屋市名東区
高社一丁目89
第二東昭ビル3階B
Tel: (052)725-9120
Fax: (052)725-9121